

青空のたより



学年目標 **Rising Hi!!**

夏休みが終わりました。

この夏休みは久しぶりに行動制限のない夏となりましたが、どんな夏休みだったでしょうか。大きな花火大会が数年ぶりに実施されたり、海外旅行に出かける人たちのニュースも見たりして、新型コロナウイルスとの関わり方も徐々に変わってきたのかなと感じます。とはいえ、まだまだ感染者も多いこの現状は油断できないので、できる対策をしっかりとって過ごしましょう。

夏休み中に部活動で学校に来ていた人たちは、暑さにも負けず、元気に活動していました。技術的にも精神的にも大きく成長できたのではないかと思います。どの部でも3年生が引退して、2年生が中心になっていきます。部長さんや副部長さんだけでなく、みんなで協力して充実した部活動の時間が過ごせるようにしていきたいですね。一人ひとりの自覚と行動が大事です。

ソフトテニス部

県総体ベスト8。東京で行われた関東大会に出場しました。
おめでとうございます！！素晴らしい経験ができましたね！

夏休み中のニュースとしてどんなことが印象に残っていますか？

幼児虐待や水難事故などで命を落とす子どものニュースなどを聞くと本当に悲しく、憤りを感じてしまいます。夏休み明けに全員がそろって再会できることは当たり前ではなく、幸せなことなのだと改めて思います。

嬉しいニュースもありました。高校野球で東北勢で初めて優勝した仙台育英高校の監督さんのコメント、知っていますか？「青春ってすごく密なので」という言葉がクローズアップされましたが、「本当にすべての高校生の努力のたまものが、ただただ最後に僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います。」

入学式だけでなく、中学校の卒業式も保護者なしだったり、ずっと制限付きの生活を余儀なくされた今年の高校3年生。その全国の高校生すべてを称える姿勢が素晴らしいですね。



また、たびたび話題になるティモンディの高岸さん！夢だったプロ野球選手となり、初先発した試合で、ホームランを打たれるも、その相手打者に笑顔で拍手を送る高岸さんの映像を見た人はいるでしょうか。プロ野球選手としていかなるものかというコメントを挙げた人もいましたが、野球を心から愛する人として自然に出た素晴らしい行動だったと思います。勝敗だけではないスポーツの価値を示してくれているようにも思います。

いつもの「やればできる！」も「やれば(成長)できる！」という意味だと本人が話していました。やれば「成功」できるとかやれば「勝利」できるではないそうです。

さあ、2学期、どんな生活が待っているでしょうか。

すべての経験を心の栄養に変えて成長していきましょう。